

一般社団法人 日本照明工業会
JIL 5004:2018 (2019年版) 改正
公共施設用照明器具
Luminaires for Public Building Lighting
改正 追 補

6 ページ 構造及び構成部品 6.1 機械的構造 の i) を下記に置き替える。

- i) 埋込み形照明器具で取付ばね又は取付金具にかかる部分の器具質量が 1.5kg を超え、3kg 以下のものは、脱落が防止できる構造のものとし、3kg を超えるものについては、吊りボルトに取り付けられる構造でなければならない。

なお、制御装置の荷重が取付ばね又は取付金具にかからない構造の場合、制御装置の質量は除くものとする。

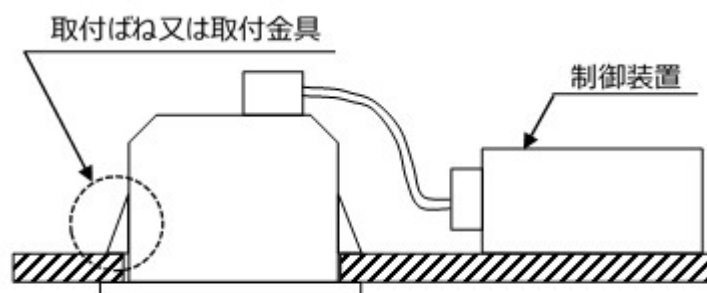


図 1-1 - 制御装置内蔵形器具で制御装置を併置させた器具の一例

一般社団法人 日本照明工業会規格 JIL5004

「公共施設用照明器具」

制 定：1992年5月27日

改 正：2018年12月18日

改正追補：2019年10月15日

審議機関：公共施設用照明器具標準委員会（委員長 小野 隆）

立案機関：公共施設用照明器具小委員会（主査 大石 崇文）

発行日 2019年10月15日

発 行 一般社団法人 日本照明工業会
東京都台東区台東4-11-4
(三井住友銀行御徒町ビル8F)

電話 (03) 6803-0501

禁 無断複写、転載

2019年10月15日改正

一般社団法人 日本照明工業会
JIL 5004:2018 (2019年版) 改正
公共施設用照明器具
Luminaires for Public Building Lighting
改正 追 補

6 ページ 構造及び構成部品 6.1 機械的構造 n) の 1) 表 2—塗装仕様を別紙 1 に置き替える。

<p>一般社団法人 日本照明工業会規格 JIL5004 「公共施設用照明器具」 制 定：1992年5月27日 改 正：2018年12月18日 改正追補：2019年10月15日 審議機関：公共施設用照明器具標準委員会（委員長 小野 隆） 立案機関：公共施設用照明器具小委員会（主査 大石 崇文）</p>	<p>発行日 2019年10月15日 発 行 一般社団法人 日本照明工業会 東京都台東区台東4-11-4 (三井住友銀行御徒町ビル8F) 電話 (03) 6803-0501 禁 無断複写、転載</p>
--	---

表2 塗装仕様

用途	材料	前処理 ^{a)}	上塗り	
器具本体	一般形	鋼板	りん酸塩処理	アミノアルキッド樹脂焼付塗装
		亜鉛めっき鋼板	りん酸塩処理, エッチングプライマ又は エポキシプライマ	
		アルミニウム合金	化成処理, エッチングプライマ又は エポキシプライマ ^{d)}	
	防水形	鋼板	りん酸塩処理及び さび止めペイント	アクリル樹脂, エポキシ変性メラミン樹脂, 又は, ポリウレタン樹脂焼付塗装
		亜鉛めっき鋼板	りん酸塩処理, エッチングプライマ又は エポキシプライマ	
		アルミニウム合金	化成処理, エッチングプライマ又は エポキシプライマ ^{d)}	
		ステンレス	エポキシプライマ ^{d)}	
	耐塩形 ^{e)}	亜鉛めっき鋼板	さび止めペイント, エッチングプライマ又は エポキシプライマ	
		鋼材溶融亜鉛めっき		
		アルミニウム	化成処理, エッチングプライマ又は エポキシプライマ	
		ステンレス		
	ポール, アーム ^{b)}	鋼材溶融亜鉛めっき	エッチングプライマ及び さび止めペイント ^{c)}	—
エポキシプライマ又は ケレン			ポリウレタン樹脂塗装又は ポリエステル樹脂焼付塗装	

注 a) 前処理においては、各仕様とも脱脂を行う。
b) ポール及びアームの内面は塗装などの仕上げは不要とする。
c) 上塗りしない場合は前処理不要とする。
d) 塗装品質を確保できれば脱脂のみでも可能とする。
e) 耐塩形の上塗り仕様に関しては、(一社)日本照明工業会ガイド117(照明器具及び照明用ポールの耐塩害に関するガイド)を参照とする。